# 令和3年度 肉用子牛合理化目標価格 算定説明参考資料

生産局

令和2年12月

# 説明参考資料目次

	肉用子牛の合理化目標価格・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
1.	輸入牛肉価格 (C) の計算・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	· 4
2.	関税率及び諸経費(T)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	. 5
3.	品質格差係数 (Q) の計算・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 5
4.	肥育牛換算係数等(uとv、W)の計算・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	. 6
5.	肥育に要する合理的な費用の額(G)の計算·····	. 6
6.	市場取引価格換算係数(mとk)の計算·····	. 7
7.	品種格差係数 (D) の計算・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	. 7

# ○ 肉用子牛の合理化目標価格

# (1) 算式

 $P = \langle \{ \{ (C \times T \times Q) \times u + v \} \times W - G \} \times m + k \rangle \times D$ 

P : 合理化目標価格C : 輸入牛肉価格

T:1+関税率及び諸経費率

Q:輸入牛肉の部分肉価格と去勢肥育和牛、乳用雄肥育牛及び 交雑種肥育牛それぞれの部分肉価格との比率(品質格差係

数)

uとv:国産牛肉の部分肉価格と肥育牛の農家庭先販売価格との一

次回帰関係から求めた係数及び定数

W:肥育牛の出荷体重

G:肥育に要する合理的な費用の額

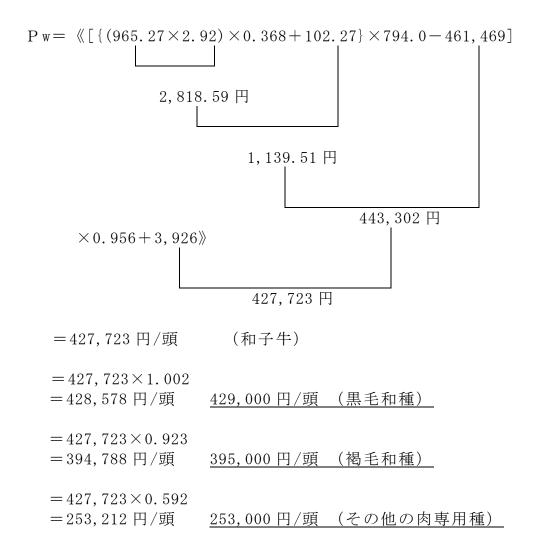
mとk: 肉用子牛(和子牛、乳用種及び交雑種)農家購入価格と市

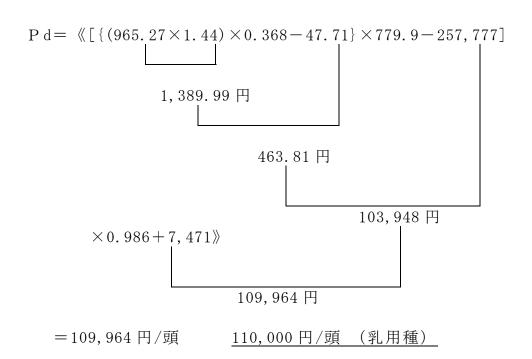
場取引価格との一次回帰関係から求めた係数及び定数

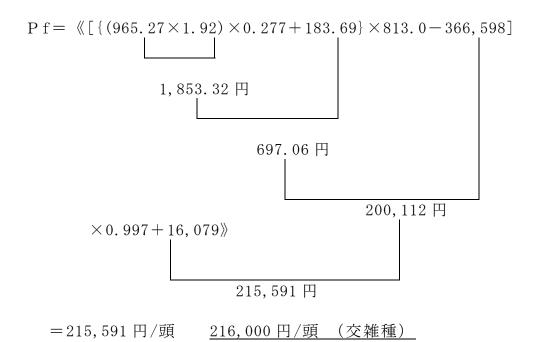
D: 黒毛和種子牛と褐毛和種子牛の市場取引価格の加重平均値

と肉用子牛(黒毛和種、褐毛和種、その他の肉専用種)の 市場取引価格との格差から求めた係数(品種格差係数)

# (2) 試算(単位:円/頭)







# 1. 輸入牛肉価格 (C) の計算

# (1) 算式

C={(豪州産冷凍品輸入価格×同シェア+豪州産冷蔵品 輸入価格×同シェア)×豪州シェア +(米国産冷凍品輸入価格×同シェア+米国産冷蔵品 輸入価格×同シェア)×米国シェア}×外国為替相場

# (2) 試算

 $C = \{ (\$4.98 \times 0.553 + \$6.91 \times 0.447) \times 0.506 + (\$5.15 \times 0.520 + \$7.84 \times 0.480) \times 0.494 \} \times 111.45$   $= \$6.138 \times 111.45$ 

=684.08 円/k g

#### 2. 関税率及び諸経費 (T)

 $T_1 = 1 + 0.241 + 0.17 = 1.411$  (豪州)  $T_2 = 1 + 0.241 + 0.17 = 1.411$  (米国)

- ※C×T={(豪州産冷凍品輸入価格×同シェア
  - + 豪州産冷蔵品輸入価格×同シェア) × T<sub>1</sub>×豪州シェア + (米国産冷凍品輸入価格×同シェア+米国産冷蔵品 輸入価格×同シェア) × T<sub>2</sub>×米国シェア} × 外国為替相場
  - =  $\{(\$4.98 \times 0.553 + \$6.91 \times 0.447) \times 1.411 \times 0.506 + (\$5.15 \times 0.520 + \$7.84 \times 0.480) \times 1.411 \times 0.494\} \times 111.45$
  - = \$ 8.661×111.45
  - =965.27 円/k g
- 3. 品質格差係数(Q)の計算
- (1) 算式

# 国産牛肉の部分肉価格

Q = -

(豪州産冷凍部分肉価格×同シェア+豪州産冷蔵部分肉価格 ×同シェア)×豪州シェア + (米国産冷凍部分肉価格×同シェア+米国産冷蔵部分肉価格 ×同シェア)×米国シェア

(2) 試算

3,941 (去勢肥育和牛)、1,950 (乳用雄肥育牛)、2,586 (交雑種肥育牛)

Q =

 $(969 \times 0.574 + 1, 535 \times 0.426) \times 0.512 + (1, 420 \times 0.516 + 1, 577 \times 0.484) \times 0.488$ 

= 2.92 (去勢肥育和牛)、1.44(乳用雄肥育牛)、1.92 (交雑種肥育牛)

# 4. 肥育牛換算係数等 (uとv、W) の計算

# (1) 算式

$$Y = (u \times X + v) \times W$$

Y:去勢肥育和牛、乳用雄肥育牛及び交雑種肥育牛の農家庭先販売価格

X : 去勢肥育和牛、乳用雄肥育牛及び交雑種肥育牛の部分肉価格

W:出荷体重

# (2) 試算

$$Yw = (0.368 \times Xw + 102.27) \times 794.0$$
 (去勢肥育和牛)

$$Yd = (0.368 \times Xd - 47.71) \times 779.9$$
 (乳用雄肥育牛)

$$Yf = (0.277 \times Xf + 183.69) \times 813.0$$
 (交雑種肥育牛)

#### 5. 肥育に要する合理的な費用の額(G)の計算

# (1) 算式

$$G = \Sigma \quad (q \ 0 \times p \ 1)$$

q0:令和元年次の肥育に要する合理的な費用の額(支払利子・地代算 入生産費からもと畜費を控除)における各費目の実質費用

p1:各費目に対応する最近時の物価指数(平成27年=100)

#### (2) 試算

Gw = 461,469 (去勢肥育和牛)

Gd = 257,777 (乳用雄肥育牛)

Gf = 366,598 (交雑種肥育牛)

#### 6. 市場取引価格換算係数 (m) 及び定数 (k) の計算

# (1) 算式

Y = m X + k

Y : 肉用子牛(黒毛和種・褐毛和種の加重平均、乳用種

及び交雑種)の市場取引価格※1頭当たり

X : 肉用子牛(和子牛、乳用種及び交雑種)の肥育農家の購入価

格※1頭当たり

mとk:肉用子牛(和子牛、乳用種及び交雑種)の農家購入価格と市

場取引価格との一次回帰関係から求めた係数及び定数

# (2) 試算

 $Y = 0.956 \times X + 3,926$  (和子牛)

 $Y d = 0.986 \times X d + 7,471$  (乳用種)

 $Y f = 0.997 \times X f + 16,079$  (交雑種)

# 7. 品種格差係数 (D) の計算

#### (1) 算式

D = p w / p br

: 肉用子牛(黒毛和種、褐毛和種、その他の肉専用種)

の市場取引価格※1頭当たり

p br : 黒毛和種子牛と褐毛和種子牛の市場取引価格の加重平均値

※1頭当たり

# (2) 試算

D=1.002 (黒毛和種) 0.923 (褐毛和種)

0.592 (その他の肉専用種)